

はがの文芸

サークルなどで活躍されている皆さんの作品をご紹介します。

短歌

福寿草は目出度き名をば冠りて
わが庭先に春の湧き立つ

柳 治男(与能)

靴の手に銅貨をにぎり駄菓子屋へ
駆けし昭和の腕白も老ゆ

藤沢 久夫(稲毛田)

風吹けば庭に散りしく枯落葉
くるりくるりと片隅に寄る

丸山 芳江(祖母井)

大雪の雪しぐれ舞う道の辺に
蒲公英の花春を告げおり

山本 妙子(上延生)

俳句

正座して松風を聞く初手前

小林みや子(東高橋)

達磨市客も売り手も火に寄りて

小林 馨(東高橋)

冬座敷千支の未に替えにけり

塙 テル(祖母井)

抱かれたる子も掌を合す初詣

福武 幸子(下延生)

川柳

毎月1回町民会館で開催されている川柳愛好者の集まり「梨の実吟社」から

減らぬはず睡眠前のつまみ食い

吉住 広子(祖母井)

慣習のちがひ言葉の端に出る

関 ふさ子(宇都宮市)

山頂のにぎりステーキよりうまい

鈴木勢津子(高根沢町)

S Lが借景描く道の駅

加藤 秀男(市貝町)

あなたの声を聞かせてね!

お便りお待ちしております!

●身近な出来事や町に関する要望・意見

小林操さんからの投稿

NHK大河ドラマ「花燃ゆ」が始まりました。幕末の志士達の活躍が楽しみです。今の若い人たちにとっては学ぶものがあるのではないのでしょうか。

ペンネーム 冬カキタさんからの投稿

廃棄物の野外焼却は、一部を除き条例で禁止されていますが「一部を除き」の廃棄物とは何でしょうか。稲わらや梨の剪定枝はよいのですか。庭木の剪定枝はだめですか。

▼家庭や事業所から出るごみの焼却は禁止です。稲わら、梨や庭木の剪定枝、落ち葉を焼却する場合は、火災や近所迷惑にならないよう注意してください。(環境対策課)

高松イクさんからの投稿

昨年、全国の警察が把握した振り込め詐欺などの特殊詐欺の被害額は、過去最悪とのこと。悪い相手にだまされてしまったと嘆くよりも、自分自身に責任があると思います。家族に確認するなど冷静になり、自分の気持ちを引き締め、大切なお金を悪人に利用されないようにしましょう。

▼町内でも詐欺被害や未遂事件が発生しています。あやしいと思ったら家族に相談するほか、警察や芳賀地区消費生活センター(☎0285-81-3881)に通報しましょう。

はがまる探検隊

第19話

郷土の天才日本画家 岩村秀巖

秀巖は、明治7年(1874年)稲毛田村、現在の稲毛田谷中に生まれました。本名は藤平といい、祖母井高等小学校を卒業後、祖母井村や南高根沢村の小学校で代用教員を勤めていました。幼少の時から成績優秀で画力に優れ、度々周りの大人を驚かせていたそうです。

に町制施行60周年記念「岩村秀巖と近代日本画」と題した展覧会が同館で開催されました。秀巖が生きた時代は、天才洋画家青木繁や福田たねの生きた時代と同じです。3人はどこかで出会って、作品について議論を交わしたのでしょうか。

晩年の岩村秀巖



岩村秀巖の代表作



秀巖の作品は、町内に数多く残され、総合情報館では、下絵を中心に162点が所蔵されています。昨年12月

芳賀町総合情報館

知恵の環館だより

今月の1冊



あなたは、誰か大切な人
著：原田 マハ
(講談社)

母が亡くなった。だが、告別式に父の姿はない。父は色男な以外はまったくの能無し。典型的な髪結いの亭主だった。6つの小さな幸福を描いた小説集。



ねこどんなかお
作：村上 しいこ
絵：MAYA MAXX
(講談社)

ちよっとあたってただで怒る。またたびをもらってもだえる。あんな顔やこんな顔。猫ってほんまにおもしろいなあ。猫の様々な表情や動作が楽しめる本。

※TRC週刊全点案内より転載

新着図書

- 一般書**
- ◎子どもたちの未来を考えてみた 乙武 洋匡
 - ◎女性のための自分で選べる漢方の本 大澤 稔
 - ◎ちょっと具合のよくないときの体操 清水清志人
 - ◎ご破算で願ひましては 梶 よう子
 - ◎インドクリスタル 篠田 節子
- 児童書**
- ◎バイマックス KADOKAWA
 - ◎ほねほねザウルス 13 ぐるーぶ・アンモナイト
 - ◎トルロとにひきのいたざらこやぎ 松居 スーザン
 - ◎おぞうにくらべ 宮野 聡子
 - ◎ねこ探! 村上 しいこ

TRC週刊全点案内より転載

その他多数入荷していますので、ぜひご利用ください。

2月の休館日
2・9・16・23・27日
総合情報館 ☎028(677)2525

図書館利用のツツ!

新聞の閲覧

図書館では、全国紙や地元紙など、たくさん新聞を所蔵しています。新聞コーナーには、発行当日の新聞とその月分の新聞が置いてあります。自由にお読みいただけますので、ぜひご利用ください。それ以前の新聞については、今年分・前年1年分を図書館の書庫で保存しています。また、下野新聞については、さらに過去の新聞を縮刷版で所蔵していますので、新聞のバックナンバーの閲覧をご希望の方は、窓口までお申込みください。